

北野天満宮 国宝御本殿で挙げる
ご婚礼のしおり

幸梅会

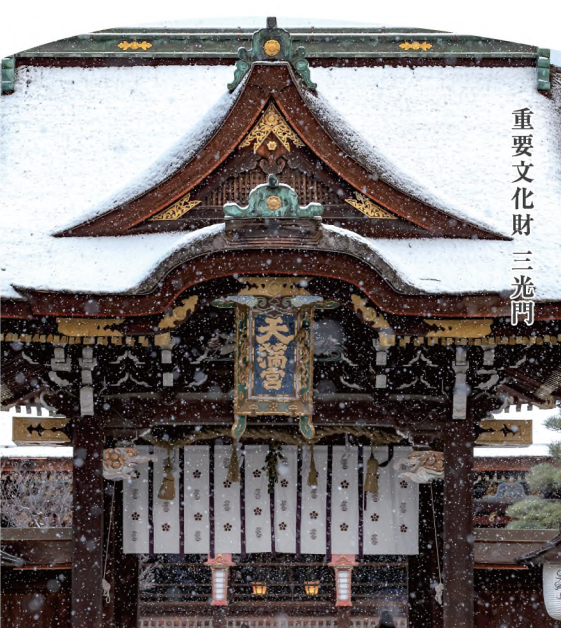
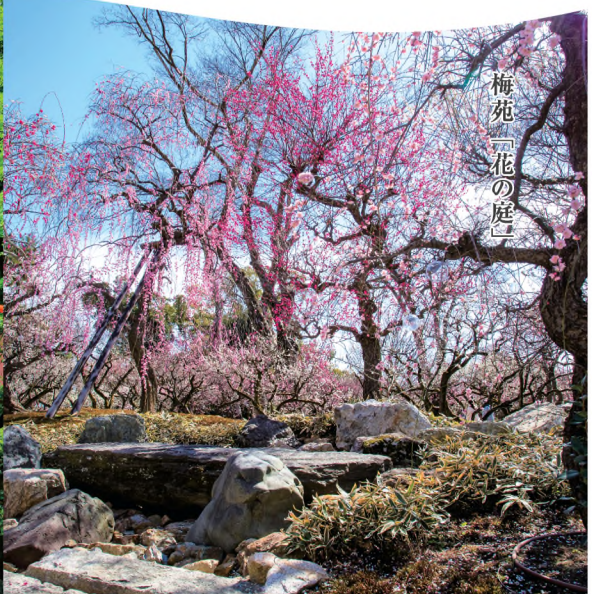
北野天満宮 国宝御本殿での 神前挙式

天神信仰発祥の地、
天神さまの総本社で
永遠の誓いを

北野天満宮は学問の神様として崇敬の篤い、
菅原道真公(菅公)をお祀りした全国におよそ
一万二千社ご鎮座する天満宮・天神社の
総本社のお社で、古くより「北野の天神さま」
と仰ぎ親しまれています。

創建は平安時代中期、天暦元年(947)で、
皇城鎮護の神として平安京の北西「天門」に
位置する北野に御鎮座になりました。

御本殿は慶長12年(1607)豊臣秀吉公の
遺命を受けた豊臣秀頼公が造営され、権現造
の原型にして八棟造と称される桃山建築の
最高傑作であり、第一級の国宝に指定される
絢爛豪華な御社殿です。





国宝 御本殿

菅公母君御歌

ひさかたの

月の桂も折るばかり

家の風をも

吹かせてしがな

昔公十五歳の元服の折に、母君から送られた和歌。

わが子の行く先を案じつつも、愛情と期待を込めて、「家の風」つまり家風（かふう）を大いに昂めて下さい、との想いが込められた一首。

天神信仰発祥の神社である北野天満宮。

天神さまの御神前で厳かに終生を誓いあう千代の契りは、お二人の新しい出発点となり、心のよりどころとなるに違いありません。

昔公の御神徳により、家風を昂め、素晴らしいご家庭を築かれることを心よりお祈り申し上げます。







神前挙式の流れ

式次第

列立

… 神職が控室にお声がけ致します
… ご両家それぞれ一列でお並び下さい

参進

… 神職・巫女が御本殿まで先導致します

一、修祓

お清めのお祓いを致します

一、献饌

お供え物を奉ります

一、祝詞奏上

斎主が結びの祝詞を奏上致します

一、誓詞奏上

ご新郎ご新婦が誓いの言葉を奏上します

一、三献の儀

三々九度の盃の儀です
※お席からの撮影可

一、神楽奉奏

巫女舞（紅わらべ）を奉奏致します

一、玉串拝礼

ご新郎ご新婦が御神前に玉串を
お供えして拝礼します
ご参列の皆様も自席にてご起立の上
ご列拝頂きます

一、親族盃の儀

ご両家ご親族固めの盃の儀です

一、斎主挨拶

斎主よりご祝辞を申し上げます

一、退下

神職・巫女が先導致します



巫女舞 紅わらべ